

第 98 回抗がん剤研修会

《オンライン研修会》

埼玉県病院薬剤師会生涯研修センター (G15) 認定単位 1 単位

《日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度 (P04) III-1 0.5 単位 V-2 0.5 単位申請中》

《日本臨床腫瘍薬学会 外来がん治療認定薬剤師の認定講習会認定単位 1 単位申請中》

《日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師の認定講習会単位 2 単位》

(がん専門薬剤師・認定薬剤師講習会受講証明書には研修受講シール P04 を貼付する必要があります)

(研修受講シール G15 または P04、G01 はいずれか一つの付与です)

(緩和医療薬学会の単位発行には緩和医療薬学会の会員番号【709 から始まる 10 桁】が必要になります)

今回は、がんと食欲不振・悪液質について、医師・薬剤師・栄養士のそれぞれの立場より講演をしてもらうことになりました。診療報酬の改定や新規薬剤が使用できるようになり、化学療法、緩和治療など様々な場面でがん患者さんへの栄養の介入は非常に重要になってきます。明日からの臨床に活かせる内容になるかと思しますので、どうかご参加ください。

《開催日時》2021 年 12 月 9 日 (木) 18:40~21:00 (ログイン 18:20~19:20)

【情報提供】 18:40~18:55 小野薬品工業株式会社
グレリン様作動薬「エドルミズ錠」について

【基調講演】

座長 羽生総合病院 薬剤科 副薬局長 川田 亮 先生

① 18:55~19:25

『 栄養士からみた、がん薬物療法 』

戸田中央総合病院 栄養科 主任 都模 優 先生

② 19:25~20:10

『 当院でのチームアナモレリンの取り組み 』

竹田総合病院 薬剤科 室長 木本真司 先生

20:10~20:15 ~休憩 5分~

【特別講演】

座長 埼玉県立小児医療センター 薬剤部 主任 片山 明香 先生

20:15~21:00

『 がん悪液質治療における今後の展望 』

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科 大場 彬博 先生

《参加費》会 員 1,000 円 埼玉県病院薬剤師会または共催・後援団体会員
非会員 2,000 円

【研修会申し込み・決済サイト】 <https://saibyoyaku.peatix.com/>

※参加者 480 名まで (先着順)

受講方法の詳細は本会ホームページをご覧ください。